

国際理解出前講座

故郷 釜山の昔と今



6月8日(金)津田公民館において国際理解出前講座「故郷 釜山の昔と今」を開催しました。

当日は、トライやるウイークの中学生も参加、会場設営も手伝ってくれました。

講師の孫珠美さんが民族衣装で登場。パワーポイントを使って釜山の人々の様子、見どころ、料理、歴史などを紹介されました。

日本人と関わりがある人が多く「こっけい」「めんくい」「わりばし」「ようじ」など意識しないで使われている日本語があることも知りました。



服装の紹介では、トライやるウイークの中学生に衣装を着せ説明されました。

最後は伝統打楽器であるチャングにに合わせて、民謡「アリラン」を歌いました。みんな大きな声で歌うことに抵抗があったようですが、韓国の世界に飛び込んだような感覚を受けました。

